



そうふうPartⅡ 爽風 発行者：校長 下地美和子	学校教育目標 創造性にあふれた 心豊かでたくましく 生きる児童の育成 目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子（凡事徹底）
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小	

お友達の発表

◇5年2組 S・Sさん



ぼくが1学期楽しかったことは、宿泊学習です。宿泊学習では、焼きすぎクラフトやロッククライミング、夜間ハイクや野外炊飯などたくさんの事をやりました。特にぼくが楽しかったのは夜間ハイクです。夜間ハイクでは、夜しか聞こえない鳥の鳴き声を聞くことが出来ました。

僕の1学期の課題は2つあります。1つ目は、整理整頓です。僕は整理整頓が苦手なので、2学期は定期的に整理整頓をするように心がけたいです。2つ目は、算数の成績があまり良くなかったので、2学期は算数の勉強を他の教科よりもがんばりたいです。

2学期楽しみなことは運動会です。運動会では、初めて取り組むエイサーをやります。エイサーでは動きを大きくし元気よく踊りたいです。

1年で1番長い2学期、クラス全員で協力して学校行事を成功させたいです。



ライオン美らactionのご紹介

ライオン美ら action(アクション)とは、地元沖縄の豊かな生態系を育み、未来に向けて自然との共生を目指す「沖縄の未来を育む子供たちのエコ活動」を応援するプロジェクトです。令和6年度、宮古地区からは小学校に下地小学校、中学校は城東中学校が選ばれました。

子ども達の豊かな地域の自然に関わりながら自分たちに出来ることを考えて取り組んでいく内容です。日頃の総合的な学習の取組などで進めていきます。身の回りの自然の大切さを学ぶ良い機会にしたいですね。

よろしくお願いします。

特別支援員の砂川瑞希先生です。

9月2日より、特別支援員として、下地小学校に勤務します砂川瑞希（みづき）先生。上野出身でバレーボールが得意です。元気いっぱい笑顔の素敵な先生です。瑞希先生、よろしくお願いします。



フェンナさんご家族のみなさん、よろしくね。

1学期の途中、東京の方から来間島に住居を移したフェンナさんご一家がいます。お父さんが外国の方で、お母さんは日本人です。エレナさんという娘さんは小6で下地小在籍になりますが、体が不自由な為自宅で過ごしています。エレナさんにはマークさんというお兄さんがおり、足は不自由ですが元気でしっかりもので、色々なことにチャレンジするお兄さんです。この夏、下地小学校のプールや海などで練習し、8月24日、奥武山運動公園水泳プールで行われた県身体障害者水泳競技大会に参加し、見事優勝を果たしました！！

また、フェンナさんは、下地小学校の図書館に良書をたくさん寄贈してくださっています。フェンナさん、本の寄贈ありがとうございます。そして優勝おめでとうございます！



「フェンナーさん」文庫

